

市民公開講座

「環境変動に伴う島の生物と人の健康」

—現状と将来—

日時:平成25年12月14日(土)13:30-16:30

場所:鹿児島大学共通教育棟3号館 311号教室



生物や人の暮らしは環境の変動に応じて、ダイナミックに変化してきました。環境変動を受けやすい島は、その影響を考える上で格好のモデルです。

環境変動に伴う島の生物と人の健康の現状を見つめ直し、これから、どの様なことに注意して備えないといけないか、考えてみましょう。

- 1) 植物 人の活動の変化がもたらした島嶼の植生変化
一里地・里山は今一 鹿児島県立博物館 寺田仁志
- 2) 動物 気候変動と鹿児島県の動物事象
ヤクシカとマングースから見る積雪寒冷イベントの発生頻度とその機能
鹿児島県環境技術協会 塩谷克典
- 3) 寄生虫 温暖化が問題になる前の寄生虫病の状況
鹿児島大学国際島嶼教育研究センター 野田伸一
- 4) 人 生活環境に伴い習慣が変わり、病気が変わる
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 嶽崎俊郎

どなたでも参加できます

詳細は以下までお問い合わせください。
鹿児島大学国際島嶼教育研究センター

Tel: 099-285-7394 <http://cpi.kagoshima-u.ac.jp/index-j.html>



場所は

